

理事長挨拶

みなさん、どうぞよろしくお願ひします

神奈川県合唱連盟理事長 田中 登志生



私が神奈川県合唱連盟に加入させて頂いたのは、6年前にみなとみらいホールへ向かう途中、偶然前理事長の桑原先生にお会いした時、個人会員加入を勧められたのがきっかけでした。

それまで何の理由もないのですが、合唱連盟の事は頭の中に無かったものですから少し驚いたのを覚えています。伊集院先生が理事長の時に加入させて頂いたのですが、すぐ理事を務める事となり、2年間合唱講習会実行委員長を担当しました。加盟のきっかけから2年間は、県連行事を円滑に回転させる事を一番と考えていたように思います。

その後、当時理事長に就任される桑原先生から副理事長のお話があり、とてもその器ではないのですが、大変光栄な事と感じその任をお受け致しました。

4年間桑原先生と一緒に県連の運営をお手伝いさせて頂く中で、県連の皆様方の献身的な活動や桑原先生の県連に対する思いを感じ、勉強させて頂く事ができ、そして誰かがそれを引き継いでいかなければと思うようになりました。分不相応にも今回理事長をお受けしましたのは、このような気持ちになったからであります。

運営にあたり理事の皆様のご協力は必然ではありますが、特に副理事長、事務局長、主事の方々のお力無くして成す事ができません。今回平井、松村両氏に副理事長をお願い致しました。特に平井副理事長は、過去4年間副理事長兼事務局長として、実質的に県連を支えてくださり今やなくてはならない存在で、松村先生と共に、私が熱望して就任して頂きました。事務局長の田中実氏も骨身を削るのも惜しまず仕事をして下さいますし、次長の草道、室井の両氏が補佐、北島氏は長年会計を担当して下さい、県連の事を大変良く理解されている方の中のお一人です。この方々を含め、理事33名と共に、会員の皆様楽しく、そして便利に活動、活用できる連盟にしていきたいと思っております。

同時に来年度は県連創立50周年となりますが、会員の皆様と共に喜びあえるような企画を理事全員で考えていきたいと思っております。皆様のご協力を厚くお願い申し上げます。

主な内容

- ・理事長挨拶 みなさん、どうぞよろしくお願ひします
- ・第49回神奈川県合唱祭開催
- ・第28回神奈川県ジュニア合唱祭いん・よこはま開催
- ・第29回全日本おおかあさんコーラス関東支部神奈川県大会報告
- ・小田原少年少女合唱隊ヨーロッパ演奏旅行報告
- ・おしらせ
- ・新理事紹介
- ・コンサートガイド

♪♪♪♪♪

「第49回神奈川県合唱祭」開催される！

第49回神奈川県合唱祭が、6月3日（土）・4日（日）・17日（土）・18日（日）の4日間に亘り、神奈川県立音楽堂において開催されました。講師には、3日と4日に大熊崇子・大倉由紀枝・荻野久一の3氏、17日と18日に金川明裕・大門康彦・松浦ゆかりの3氏を迎え、イベントにもお手伝いをいただきました。参加は、4日間で185団体・4,700名となり、音楽堂は4日間とも1日中楽しい歌声で溢れました。

神奈川県合唱祭は、多くのイベントを企画し、ただ歌って帰るだけの合唱祭ではなく、参加した皆さんが、音楽堂に来て良かったと思える楽しい合唱祭を目指しています。リーゼズ（理事ズ）から始まり、作曲家コーナー「大熊崇子」、ゲスト

に理事会終了後の合唱練習も組み込んでのステージでした。3日（土）の舞台には、講師の3先生にも加わっていただき、客席の皆さんからは大きな拍手をいただきました。



講師の先生方も加わった「リーゼズ」の演奏



きりく・ハンドベルアンサンブル

演奏「きりく・ハンドベルアンサンブル」、複数同一指揮者「〇〇指揮者コーナー」、コスチュームファッションショー、中学・高校合同合唱、ジュニア合同合唱、公開レッスン「大門康彦」、歌って踊る「パフォーマンスコーナー」等、その他色々。企画運営は大変ですが、合唱団の皆さんの笑顔がそれを忘れさせてくれます。その中からいくつかのイベントを紹介します。

●リーゼズ（理事ズ）

リーゼズ初の女性指揮者の登場。コールしのはらの草道祥子さんです。「雨のこもりうた」「淡月梨花の歌」「浜辺の歌」の3曲の演奏です。数回の指揮法のレッスン通り、今回は4回の練習の中

●イエローカード2度目の奇跡あと一歩

タイムオーバーにはイエローカードが出る合唱祭ですが、今年は「演奏の途中でも出ます」が効いたのか、2度目のタイムオーバーが0団体なるかと思われました。しかし、残念ながら3日目にT学園高校に出てしまいました。奇跡は来年におあずけとなりました。

●作曲家コーナー「大熊崇子」

4日のBブロックで行ったこのコーナーに参加の6団体には、演奏終了後に1団体ごとにコメントをいただき、最後の小田原少年少女合唱隊では、公開レッスンを行いました。来年は「中田喜直コーナー」を予定しています。

●コスチュームファッションショー

byユニチカ

17日（土）の舞台は最新コスチュームを身にまとったモデルが、ピアノ演奏に乗りスーパーモデルなみにステージを華やかに飾りました。モデルのエスコートも合唱祭の実行委員長以下県連の理事が、男性用コスチュームを身にまとってつとめ



ファッションショー

まず、ショーの中程では恒例になった、ほどがや少年少女合唱団の子供さん達によるコスチュームの紹介と、踊りながらの楽しい合唱の演奏が花を添えました。ショーの前半には、今年初めてのモデル8名による女声合唱の演奏。そして最後はエスコート理事による男声合唱「いざ立て戦人よ」で締めくくりました。めったに経験することのないモデルに、「来年も又お願いします」のリピーターが続出のコスチュームファッションショーでした。

●公開レッスン「大門康彦」

18日（日）にはモデル合唱団にコール・キリエを迎え、大門先生による公開レッスンが行われました。ラウリドセン作曲の「Ave Maria」を使っの熱のこもったレッスンに会場の皆さんも引き込まれ、あっと言う間の30分でした。



公開レッスン

●合同合唱 中高（17日）・ジュニア（18日）

中高の合同には200名の生徒さんが舞台いっぱいに整列し、田中登志生理事長の指揮で「うたをう

たうとき」・「サッカーによせて」の2曲を演奏しました。ジュニアの合同には100名の子供さんが各合唱団のプラカードを持って整列し、志澤彰さんの指揮で「そよ風は友だち」「ひかり」の2曲を演奏しました。どちらも演奏後の顔に笑顔が溢れ、年に一度この音楽堂に集う喜びを感じられました。



ジュニア合同合唱

来年の合唱祭は50回の節目となります。例年にも増して充実したイベントを企画して記念の合唱祭に恥じないように、今から企画運営に奔走しています。どうぞよろしくお願いいたします。

最後に今年の合唱祭で少し気になったこと。合唱祭はブロック制で運営しており、皆さんの演奏を皆さんで聴きあうことになっています。にもかかわらず、演奏終了後に客席へ戻らずに全員が帰ってしまう団体が見受けられました。来年はこの様な事がないようお願いいたします。

そ・れ・と、演奏中に会場内で携帯電話のゲームに興じていた出演者がいました。演奏者に失礼ではないでしょうか。以上です。

合唱祭実行委員長 田中 実



恒例のジャンケン大会

第29回全日本おかあさんコーラス関東支部神奈川県大会報告

おかあさんコーラス大会実行委員長 比企野 和佳

五月晴れを思わせる好天に恵まれた4月22日(土)、県立音楽堂で26団体723名が参加し、さわやかな美しい歌声を競い合いました。本年度から、「第16回神奈川県おかあさんコーラス大会」の名称が標記に変更になりました。また、参加団体がお互いの演奏を聴きあうことを目的に、午前午後の演奏をA・Bブロック制にした結果、会場が終日ほぼ満員状態で大変活気のある大会となりました。なお、本大会から「選考委員賞」の新設、キューピー(株)の協賛により参加団体全員に「お土産」が配られたのが目新しいところです。10団体が群馬県高崎市の群馬音楽センターで開催される関東支部大会に推薦されました。成績結果は次の通りです。

優秀賞 9団体(関東支部大会推薦団体は下線)

鎌倉さくらコーラス アンサンブル萌
 藤沢女声合唱団 まどかコーラス
 逗子女声合唱団 シュタイン・フォー
 ママ・マルベリー 湘南はまゆう(辞退)
 アンサンブル・ピノ(辞退)



ラ・マリアブランカ

優良賞 7団体の内抽選で3団体を関東支部大会へ推薦(推薦団体は下線)

鶴沼エコー 女声合唱団コーラル・ベル
 ラ・マリアブランカ 緑フラウエンコール
 横須賀女声合唱団 フラウエンコア・ヴォンネ
 コールなかはら

選考委員賞

コール・モモ

選考委員(五十音順)

足達勝子(指揮者) 岸 信介(指揮者)
 鈴木静枝(指揮者) 鈴木良朝(指揮者)
 吉田孝古磨(指揮者)



♪地域と結ぶ合唱プロジェクト♪

今年もみなとみらい大ホールに歌声響く!!

「大地讃頌、テイクワン!」平井先生の声とともに、一瞬、緊張感がはしります。5月19日、今年も岐阜県下呂市の金山中学校の3年生が、修学旅行の途中みなとみらい大ホールでの「卒業記念CD録音」にやって来ました。

少し速めのテンポで歌い始めた「大地讃頌」は、若々しく、はつらつとした中学生らしい演奏になりました。確かな今日の中にこそ、すばらしい明日がひそんでいるという、2曲目の「明日」は、メロディーもリズムも難しい曲でした。少し不安そうな苦労の顔が見えていましたが、「平井マジック」にかけられた彼らは、見る見る声の



響きもよくなり最後は見事に歌い上げました。心がひとつになった瞬間です。

無事収録を終えた生徒たちの顔は、キラキラ輝いて、満足感にあふれていました。修学旅行の、

そして横浜での素晴らしい思い出としていつまでも心に残ることでしょう。

そして、卒業の日には、もっともっと素晴らしい歌声が金山中学校に響くのでしょうか。



小田原少年少女合唱隊ヨーロッパ演奏旅行報告

桑原 妙子

3月20日から29日までザルツブルク、ミュンヘン、プラハ、ウィーンで歌ってきました。どこも雪が積もっていて寒かったのですが、小学校5年生から高校3年生の40名のメンバーは元気いっぱいでした。

ザルツブルクの教会では79、96年に続き3回目の演奏でしたが近隣の方々が集まって下さり、演奏後、教会の外で私たちを待っていて「日本からきて大変でしょう」とユーロを下さったり、「きっとプラハのコンクールも成功するでしょう」と暖かく励ましてくださいました。今年はモーツアルト生誕250年なので勿論モーツアルトの生家も訪ねました。

ミュンヘンには有名な二重合唱曲の「こだま」や全日本の課題曲でおなじみの作曲家のラッソーの名に因んだ通りと生家があります。今回はそこを訪ねるのが楽しみの一つでしたが、生家の前で歌っている私たちの歌声に、周りの家々の窓が次々と開き、思いがけず歓声と大きな拍手を頂きました。

チェコではプラハの国際コンクールに参加する他に有名なマリオネットを見たり、世界遺産の街チェスキー・クルムロフで、中世そのままの空気と街にしばしタイムスリップした感じになったり、プラハ市内のカレル橋をはじめとする数々の名所を観光したり、とヨーロッパの空気を満喫しました。



コンクールでは演奏後すぐに結果発表ではなく、モルダウ川下りやプラハ市内のパレードを楽しみました。コンクールに参加した13カ国27団体の1,000名以上のパレードでは、石だたみのためメンバーは振袖にスニーカー、付き添いの役員は法被で歩きました。振袖が功を奏してパレードの最後を歩かせてもらい、沿道の大勢の市民や観光客から歓迎され、一同大喜びしました。成績発表ではお蔭様で児童部門1位、金賞、最優秀指揮者賞、全部門をとおして1団体のみ特別賞の最優秀発声賞を頂きました。コンクール期間中に仲良くなったイスラエル、ドイツ、エストニア、ロシアの合唱団のメンバーとは帰国後もメールの交換をして交流しているようです。

ウィーンでは観光パンフレットにも載っている、塔が二つあるフォティフ教会で79年に続いて二度目のコンサートをしました。天井の高さからくる素晴らしい残響の中での演奏は、日本では経験できない貴重なものとなりました。最後のコンサートを無事に歌いあげた充実感と喜びで、その夜は大いに盛り上がりました。

このように充実した演奏旅行ができたのも多くの皆様のお力添えの賜物と厚く御礼申し上げます。



音楽堂に楽しい歌声響く！



4月1日（土）、県立音楽堂において「第28回神奈川県ジュニア合唱祭いん・よこはま」が開催されました。今回は県内のジュニア合唱団13団体が参加して、藤原規生先生の指揮による「そよ風は友だち」のオープニングコーラスで幕を開け、宗教曲あり、童謡あり、パフォーマンスありととても楽しい演奏会となりました。

合唱団は県内各地から集まり、団員の数も10名未満の小さな合唱団から40名を超える大きな合唱団まで様々ですが、それぞれの持ち味を活かした演奏が繰り広げられました。

講師には、古橋富士雄先生と岩本達明先生をお招きしご講評をいただきました。

古橋先生にはこの他に、秦野ジュニア・エコーズをモデル合唱団に公開レッスンをお願いしました。楽しくてわかりやすいご指導で会場も和やかな雰囲気になりました。

また、岩本先生は昨年を引き続いての講師で、講評をいただくとともに合同演奏で吉岡弘行作曲の「あしたの灯」から「出会いそして深めあい」「地球の歌」の2曲、エンディングコーラスとして松下耕作作曲の「ひかり」の指揮をお願いしました。

岩本先生には、当日の指揮だけではなく事前の勉強会でもご指導いただき、歌うことの楽しさをあらためて学びました。（ジュニア合唱祭では、合唱団員の勉強と交流、指導者の勉強の場として演奏会当日だけではなくこの事前の勉強会にも力を入れています。）

来年も4月1日（日）に第29回ジュニア合唱祭が計画されています。今から来年がどんな演奏会になるのか楽しみです。みなさんもどうぞ聞きにいらしてください。



◆参加団体（出演順）

藤沢ジュニア・コーラス、茅ヶ崎少年少女合唱団、平塚ジュニアコール、栄少年少女合唱団、相模原市少年少女合唱団、秦野ジュニア・エコーズ、小田原少年少女合唱隊、平塚少年少女合唱団、港南台少年少女合唱団、南足柄ジュニアコーラス、ほどがや少年少女合唱団、金沢少年少女合唱団、ゆりがおか児童合唱団

・・・おしらせ・・・

合唱講習会のお知らせ

日 時 7月22日(土) 14～17時
 会 場 フォーラム南太田 3階大研修室
 (京浜急行 南太田駅下車徒歩3分／横浜市営地下鉄 吉野町駅下車徒歩7分)
 内 容 「フランス語の発音と発声」
 フォーレ作曲「ラシーヌの雅歌」を題材に発音・発声の解説と実践を行います。
 講 師 三林 輝夫先生（東京藝術大学名誉教授 声楽家）
 受 講 料 中高生 500円 一般 2,300円（いずれも当日払い）
 申し込み FAXで県連事務局まで (045) 681-6033 (TEL・FAX共通)

第49回神奈川県合唱コンクールのお知らせ

日 時 9月9日(土) 中学・高校・大学部門 11:00～（予定）
 9月10日(日) 職場・一般部門 11:00～（予定）
 会 場 神奈川県立音楽堂
 入 場 料 1,000円（18才以下無料）
 審 査 員 雨森 文也（指揮者）、清水 雅彦（指揮・声楽）、鈴木捺香子（声楽・指揮）、
 瀬山 詠子（ソプラノ）、渡辺 三郎（指揮）

●詳細は県連事務局まで (045) 681-6033 (TEL・FAX共通)

● ● ● 新理事紹介 ● ● ●

今年度新たに県連理事になられた方々をご紹介します。任期は18～19年度の2年間です。



前根 一恵

自己紹介、何から始めたらよいのか考えあぐね、コーラスに出会うまでの30年ほど前に戻ることになりました。オイル・ショックの影響を受け、1975年短いアメリカ転勤から戻り久しぶりに読んだ新聞小説「複合汚染」は、8人家族の健康を守る主婦にとって大ショックでした。人間に有害な化学物質が、農薬・肥料・食品管理に行き渡り食品公害があふれているとのこと。ともかく安心して食べさせられるものを探さなければと、友人・ご近所の方々を誘いグループを作り、納得が行く生産者を探して産直運動を始めました。米・野菜・果物・牛乳・肉・調味料など、より安全なものを探しながら色々なトラブルを経て産直が軌道に乗った頃子供が通う小学校にPTAコーラスが誕生。

初めて食べ物以外の事に目が向き、ここがコーラスの入り口となりました。末の子の卒業を機に巡り会ったのが“コーラルあじさい”の15周年演奏会。心あふれる指導に惹かれて、あっという間に22年が経ちました。



稲川 靖子

私は、せやあじさいコーラスと瀬谷混声合唱団の一員として歌っているコーラス大好き人間の稲川靖子です。バイタリティ溢れるご指導の張のり子先生と伴奏の根本正美先生、中川由香先生のもと練習に励んでおります。

お陰様で県立音楽堂で2003年11月23日に、せやあじさいコーラス20周年記念コンサートを、2005年11月20日には瀬谷混声合唱団15周年記念コンサートを開催することが出来ました。この嬉しい達成感と感動は長年コーラスを続けてきた私にとってこの上ない喜びでした。尊敬と信頼から生まれるハーモニーはきつと暖かい響きであることを信じて次の出演の為仲間と共に一心に練習しております。健康に気をつけこの心豊かな何物にも替え難い時間を大切に持ち続けていたいと願っております。

理事の一員として微力ですがお手伝いさせていただきますのでよろしくお願いいたします。



宮本 敏

静かに目を閉じて思えば、敗戦の混乱と荒廃のおさまらない時代に十代を過ごしました私にとりまして、藤原義江さん、佐藤美子さんのあの美しいオペラの歌声が今でも忘れることのできないものになっておりました。時が流れ子供達も手元を巣立ち、亡き両親の年齢に近づこうとするその頃、南区の合唱祭で歌う、杉山神社幼稚園コールなおびの皆様方にお会い致しました。藤元薫子先生のご指導のもとで若いお母様や中高年のご婦人達が気負わず、和気藹々として歌唱する姿に、大切にしてきた遠い昔の自分の夢を思い出しました。色々なお仕事でお忙しい藤元先生ですが、根気よく熱心に、そして意欲的に譜面の読めない私をご指導くださりコーラスの素晴らしさをしみじみと味わえるまで成長させて頂きました。音楽は、心をやすらがせ、辛い時、悲しい時、私を助けてくれます。

このたび役員として大きな器の中に入り、さらなる新しい発見があるものと信じております。

神奈川県合唱連盟加盟団体

コンサートガイド



2006年7月～

☆6月10日までに事務所へお届けのあった分について掲載しました。

☆次回×切は9月10日。発行は10月10日の予定です。

7 月	23日 (日) 開演 14:00	<p>シグナス合唱団 第28回 (プレ60周年記念) 演奏会</p> <p>◇混声合唱組曲「心の四季」 吉野弘作詩 高田三郎作曲 ◇「真夜中のミサ」 M.A.シャルパンティエ作曲 ◇MASAYAの10年あの歌この歌そして未来へ 青木雅也編曲</p> <p>指揮：青木雅也 ピアノ/オルガン：佐野伸子 管弦楽伴奏：アンサンブル・スワン アルト：下園理恵</p> <p>会 場：小田原市民会館大ホール 入場料：1,000円 お問い合わせ：高田 0465-74-7813(夜間) 下澤 0465-36-1042</p>
	30日 (日) 開演 14:00	<p>Ensemble Now 第37回定期演奏会</p> <p>◇「三つの優しき歌」 新実徳英作曲 ◇J.ラター小品集「O calp your hands」 他 ◇「Magnificat」 J.ラター作曲</p> <p>指揮：飛永悠佑輝 ピアノ：佐藤美保子 ソプラノ：田中詩乃</p> <p>会 場：四谷区民ホール(東京都新宿区) 入場料：1,500円(全席自由) お問い合わせ：http://home9.highway.ne.jp/htakamat/now.htm</p>
8 月	5日 (土) 開演 14:00	<p>ウイングコール 2nd コンサート</p> <p>◇「花に寄せて」 星野富弘作詩 新実徳英作曲 ◇ポピュラーソング「世界に一つだけの花」「見上げてごらん夜の星を」他 ◇ピアノ独奏 ◇ソプラノ独唱</p> <p>指揮：中館伸一 伴奏：北矢由美 ソプラノ：鶴岡恵</p> <p>会 場：横浜みなとみらいホール小ホール 入場無料 お問い合わせ：渡辺敏江 045-625-9573 加藤洋子 045-623-0280</p>

<p>9 月</p>	<p>9日 (土) 開演 17:00</p>	<p>相模原市民混声合唱団 第15回定期演奏会</p> <p>◇混声合唱曲集「旅のかなたに」 信長貴富作曲 ◇「2つのモテット」Op.74 J.Brahms作曲 ◇ミュージカル「マイ・フェア・レディ」より Frederick Loewe作曲 指 揮：五十嵐修 ピアノ：旋間郁子 会 場：グリーンホール相模大野 大ホール 入場料：1,200円（全席自由） お問い合わせ：山田 042-747-6427 http://www.asahi-net.or.jp/~yr6m-ynd/</p>
	<p>17日 (日) 開演 14:00</p>	<p>混声合唱団小田原木曜会 第31回定期演奏会</p> <p>◇混声合唱曲集「夢見たものは」 立原道造 谷川俊太郎作詩 木下牧子作曲 ◇混声3部合唱とピアノのための「魂のいちばんおいしいところ」 谷川俊太郎作詩 高嶋みどり作曲 ◇「Deutsche Volkslieder」 J.Brahms作曲 ◇混声合唱組曲「滅びの美学」 西行のうた 平家物語より 山本純ノ介作曲 指 揮：辻 志朗 ピアノ：近岡直人 会 場：小田原市民会館大ホール 入場料：1,000円（全席自由） お問い合わせ：吉田廣子 0465-22-6788</p>
	<p>23日 (土祝) 開演 16:00</p>	<p>アンサンブル クレア 第5回演奏会</p> <p>◇「Missa」 Anton Heiller作曲 ◇寺山修司の詩による6つのうた「思い出すために」 寺山修司作詩 信長貴富作曲 ◇無伴奏女声合唱のための「7つの子供の歌」 信長貴富編曲 他 指 揮：櫻屋敷滋人 ピアノ：浅海由紀子 会 場：杜のホールはしもと 入場料：1,000円 お問い合わせ：福武 042-742-7196</p>
<p>10 月</p>	<p>1日 (日) 開演 14:30</p>	<p>アンサンブル虹 the 6th concert</p> <p>◇「木下牧子ア・カペラ・コーラス・セレクション」より 木下牧子作曲 ◇コーラスでポップスを 三枝成彰編曲 ◇「花に寄せて」 星野富弘作詩 新実徳英作曲 指 揮：星野敦子 ピアノ：佐藤朋子 会 場：ハーモニーホール座間小ホール（座間市立市民文化会館） 入場料：1,000円 お問い合わせ：柴田 046-256-5282 内山 046-251-2585</p>

<p>10 月</p>	<p>7日 (土) 開演 14:30</p>	<p>樅の実コーラス 第12回定期演奏会</p> <p>◇「四つの浪漫」 新川和江作詩 鈴木輝昭作曲 ◇「MASS No.6」 G.オルバーン作曲 ◇花をうたう「さくら」「花」「秋桜」 他 ◇ゴスペル名曲集 松山祐士編 指 揮：田中登志生 ピアノ：小林順子 賛助出演：玉川大学Peace Choir 会 場：県立音楽堂 入場料：1,000円 お問い合わせ：菅野 045-781-8224 高橋 045-784-6764</p>
	<p>13日 (金) 開演 18:30</p>	<p>梶ヶ谷女声コーラス 第3回定期演奏会</p> <p>◇「この世界のぜんぶ」 池澤夏樹作詩 池辺晋一郎作曲 ◇「右から2番目の星」 海野洋司訳詩 ◇「ビビディ・バビディ・ブー」 音羽たかし訳詩 ◇「未来へ」 玉城千春作詩・作曲 信長貴富編曲 ◇「魅惑の宵」 村上信夫訳詩 ◇「すすきとお日さま」 金子みすゞ作詩 山内雅弘作曲 他 指 揮：横山和彦 伴 奏：堀越夕子 黒木祐美 会 場：青葉台フィリアホール 入場料：1,000円 お問い合わせ：田中和子 044-888-8556</p>
	<p>14日 (土) 開演 14:00</p>	<p>横浜紅葉丘合唱団 第21回演奏会</p> <p>◇「こまどりをころしたのだれ？」より 浅井資子訳詩 木下牧子作曲 ◇「筑後川」 丸山豊作詩 團伊玖磨作曲 ◇映画音楽集より「慕情」「エーデルワイス」 他 指 揮：福田美知子 ピアノ：篠田早苗 会 場：県立音楽堂 入場料：1,000円 お問い合わせ：澤口のり子 045-852-9479 宮前裕子 045-711-3801</p>
	<p>15日 (日) 開演 17:00</p>	<p>横浜オラトリオ協会合唱団 第70回定期演奏会</p> <p>◇混声合唱組曲「海鳥の詩」 更科源蔵作詩 廣瀬量平作曲 ◇「Jesu, meine Freude (イエスよ、わが喜び) BWV227」 J.S.BACH作曲 ◇「Missa solemnis KV337」 W.A.MOZART作曲 指 揮：中村 皇 ピアノ：永川恵子 ソプラノ：星川美保子 アルト：田村由貴絵 テナー：谷口洋介 バス：田代和久 アンサンブル：管弦楽エテルナアンサンブル 会 場：県立音楽堂 入場料：1,500円(自由席・当日券あり) お問い合わせ：佐藤 0467-51-4390</p>

<p>10 月</p>	<p>18日 (水) 開演 19:00</p>	<p>創立15周年記念 アンサンブル・ピノ第5回演奏会 ◇「モテット」 ビクトリア/パレストリーナ ◇「Missa Augusta」より J.ブスト作曲 他 ◇「27の合唱曲集」より B.バルトーク作曲 他 ◇「Missa Nona」 G.オルバーン作曲 指揮：松村 努 ピアノ：織田祥代 会場：横浜みなとみらいホール大ホール お問い合わせ：草間 045-841-9296</p> <p style="text-align: right;">入場料：2,000円</p>
	<p>24日 (火) 開演 19:00</p>	<p>アンサンブル萌 第8回演奏会 ◇寺山修司の詩による6つのうた「思い出すために」 寺山修司作詩 信長貴富作曲 ◇女声合唱とピアノのための組曲「獅子の子幻想」 蓬萊泰三作詩 鈴木輝昭作曲 ◇「聖母への祈り」 松下耕作曲 ◇「Ave Maria」 ヴィクトリア作曲 ◇「Dancing Queen」 他 指揮：石井康男 ピアノ：久野圭子 会場：横浜みなとみらいホール小ホール お問い合わせ：牧山友江 045-742-3547</p> <p style="text-align: right;">入場料：1,000円</p>
	<p>29日 (日) 開演 14:00</p>	<p>アンサンブル海の星 第2回演奏会 ◇モテット「In pace」 O.ラッスス作曲 他 ◇「三声のミサ」 A.カブレ作曲 ◇「Venite venite」「Salve Regina」 モンテベルディ作曲 他 ◇「Missa brevis in B」 J.ハイドン作曲 指揮：佐藤ゆり チェンバロ：木村聡子 ヴァイオリン：小原康子 他 会場：鎌倉生涯学習センターホール お問い合わせ：国富 0467-45-8507</p> <p style="text-align: right;">入場料：1,500円</p>
	<p>29日 (日) 開演 14:00</p>	<p>2006女声合唱団藍の会 演奏会 ◇「MASS No.6」 G.オルバーン作曲 ◇民謡曲集より J.ブラームス作曲 ◇女声合唱とピアノのための「初心のうた」 木島始作詩 信長貴富作曲 ◇女声合唱とピアノのための「モーツァルトの百面相」 山川啓介作詩 鈴木輝昭作曲 指揮：浅野深雪 ピアノ：田端ゆみ 会場：藤沢市民会館大ホール お問い合わせ：松浦ゆりや 0467-54-9288</p> <p style="text-align: right;">入場料：1,000円</p>

☆コンサートガイド掲載要項☆

神奈川県合唱連盟に所属していれば、この「カノン」にコンサートのお知らせを無料で掲載することが出来ます。是非ご利用ください。掲載希望の方は下記の項目を記したものを郵送かFAX、またはe-mailにて編集室までお申し込みください。ただし、掲載は1演奏会につき一度だけとさせていただきます。(送り先は巻末に記載)

- 掲載項目：1. 開催日時 2. 合唱団名(会員番号も列記してください) 3. 演奏会名称
 4. ステージ・曲目(作詩・作曲者名も記してください。紙面の都合で全てを載せられないことがあります)
 5. 出演者(指揮者・伴奏者など)
 6. 会場 7. 入場料金等 8. 問い合わせ連絡先

※カノン発行月と原稿締め切りの予定(原稿締め切り日が変更になりました。ご注意ください)

春号 4月10日発行予定(×切：3月10日) 夏号 7月10日発行予定(×切：6月10日)

秋号 10月10日発行予定(×切：9月10日) 冬号 1月10日発行予定(×切：12月10日)

新加盟団体紹介

「コーラス若葉」

混声合唱団「コーラス若葉」は、平成12年3月に開催された、厚木市文化会館主催の合唱講座出席者の有志で発足しました。

毎週木曜日の午前10時から2時間、講座から引き続いて清澤伊知子先生に指導していただいています。

30分間の発声練習の後、各パートの練習をしますが、どのパートも音取りには苦労しています。

スタートしてから7年間、清澤先生の期待にはまだまだ遠い実力ですが、厚木の市民文化祭や「ヴィサン」での演奏を重ねながら、努力の成果を少しずつですが確認しあっています。

四部合唱の難しさと、一曲歌えるようになった時の充実感を楽しみながら、すてきなハーモニーを目標に練習を続けています。

年齢の高いグループですが、合唱連盟に参加したことを励みに、より一層の努力をしております。



編集後記

県連の最大行事である合唱祭も無事に終わりました。ちょっとだけホッとしましたが、今年度もまだまだ前半戦、気を引き締めてがんばります！

(Y. M)

神奈川県合唱連盟 情報誌「Kanon (カノン)」

編集・発行 神奈川県合唱連盟・カノン編集委員会

発行責任者 田中登志生

神奈川県合唱連盟・事務局

〒231-0021

横浜市中区日本大通15 朝日会館4階

045-681-6033 (TEL・FAX)

ホームページURL <http://homepage2.nifty.com/kanagawakenren/>

e-mailアドレス kanagawakenren@nifty.com

